

公明

安心の住民生活へ論戦

地方議会 定例会から

障がい者支援の充実

愛知県議会で渡会議員



渡会議員

制定されたことを機に、障

た。

がいが意思疎通を円滑に
できる具体的な施策を進め
るとともに、障がい者に対
する県民の理解をさらに深
めることが重要と主張。そ
の上で、身体障害者手帳の
交付対象にならない軽度・
中等度難聴児の補聴器購入
費の助成や、色覚障がいの
ある人の情報取得に配慮し
たユニバーサルデザイン
の普及などの施策を挙
げ、着実に進めるよう訴え

大村秀章知事は、軽度・
中等度難聴児の補聴器購入
に対する支援制度の創設と
ともに、ユニバーサルサ
イザインに関するガイド
ライン策定のための経費を
計上し、取り組んでいく意
向を示した。

渡会克明議員は、障がい
のある人に対するコミュニ
ケーション支援について県
の取り組みをただした。
渡会議員は、昨年9月の
定例会で「手話言語の普及
及び障害の特性に応じたコ
ミュニケーション手段の利
用の促進に関する条例」が

制定されたことを機に、障
がいが意思疎通を円滑に
できる具体的な施策を進め
るとともに、障がい者に対
する県民の理解をさらに深
めることが重要と主張。そ
の上で、身体障害者手帳の
交付対象にならない軽度・
中等度難聴児の補聴器購入
費の助成や、色覚障がいの
ある人の情報取得に配慮し
たユニバーサルデザイン
の普及などの施策を挙
げ、着実に進めるよう訴え